

(常磐地区まちづくり検討会)

令和3年度

第2回ワーキンググループ会議

 (HuLabo①：居心地のよい駅前空間づくりWG)

- 1 前回の振り返り . . . . . P 1 ~ 2
- 2 今後の進め方 . . . . . P 3
- 3 WGメンバーからの意見 . . . . . P 4 ~ 14
- 4 意見交換 . . . . . P 15 ~ 24

日時：令和3年11月26日（金）18時00分～  
場所：常磐公民館 2階 第1会議室





## Ⅰ 前回の振り返り（第Ⅰ回合同WG会議にて）



### (Ⅰ) HuLabo①

（居心地のよい駅前空間づくり検討WG）について

#### ● ミッション（Mission）：駅前の今後を考える

方針1 「多世代が集う交流拠点の整備」

方針2 「温泉とフラのまちの玄関口としての景観整備」

方針に掲げる取組みの実現に向け、  
「何を・誰が・どこで」取り組むのか考える

チームとして楽しく前向きな検討を進めていきましょう。



## 1 前回の振り返り（第1回合同WG会議にて）



(2) 居心地のよい駅前空間づくりに向けた事務局からの提案

### ● 提案 (suggest)

- ① 「温泉」と「フラ」という、いわき湯本ならではの資源・文化を取り入れながら、「人と情報のたまり場」となるような拠点を形成する。
- ② まちの玄関口として、来訪者の心をつかむような景観を形成する。

【手法】 ・ 道路の景観整備 ・ 駅前緑地の空間整備  
・ 御幸山公園の修景整備 など



## 2 今後の進め方



### (1) 今後の進め方について（イメージ）

#### 第1回ワーキンググループ会議（R3.10.6）

- HuLaboの目的共有
- 取り組み（案）の説明・共有
- 検討のポイントの説明・共有



#### 第2回ワーキンググループ会議（R3.11.26）

- WGメンバーからの意見の共有
- 拠点エリアに導入する機能の深掘り（活用シーンから機能を考える）



#### 第3回ワーキンググループ会議（R4.1月下旬）

- 第2回目の議論を踏まえつつ、さらに取り組みの内容を深掘りする。



#### 第4回ワーキンググループ会議（R4.3月中旬）

- 「HuLabo①居心地のよい駅前空間づくりWG」として考えた取り組みを整理する。  
取り組み… 取組内容・役割分担・実施スケジュールなど

※ 現時点での予定であり、検討状況により会議回数や開催時期は変更となります。



### 3 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



#### Q. 湯本駅前に望ましい機能について①

- 日常やイベント時に使用できる広場
- 湯本おもてなしスペース  
(道後温泉「ひみつジャナイ基地」のような)
- フューチャーセンター（まちづくり会社）  
まちが変化していくための中心となる対話の場
- 支所    • 公民館    • 図書館
- 地域の宝に触れられる図書館  
(ヘリテージ、フラ、いわきFC、馬事振興など)
- テナントや商店、旅館、金融機関にも専門  
図書スペースを分散配置し、商業の振興に  
寄与する図書館
- 交番    • 休憩スポット
- 地区内循環バス  
(誰でもまちなかに来れるシステム)
- 住民と観光客が滞在し、交流できるスペース
- 井戸端会議からワークショップ、ワーケーション、  
飲食などが可能な多目的スペース
- 用途を限定しない会議室や多目的室  
(観光振興にも寄与できる公民館のような機能)
- 観光案内所（情報取得・ツアー申込）
- 常にニュースを発信できる場
- 地元情報の発信拠点
- 温泉を楽しめる場所    • 温泉公園    • 足湯
- 足湯コーナー（図書館内）    • 入浴施設
- みゆきの湯に代わる施設
- 観客席の無い体育施設  
(簡易な体育施設は要望のある磐崎公民館へ)



### 3 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



#### Q. 湯本駅前に望ましい機能について②

- サイクリストが立ち寄れる施設
- 荷物預り所（宿に直送）  
（手ぶらで駅前散策）
- フラダンス館
- フラダンス館
- 既存商店を含めた商業施設＋産直
- フリーなスペース（屋内外とも）
- どこを撮っても映えるような空間
- 交通拠点（タクシー・バス・駐車場・駐輪場）
- 駐車場  
（品川駐車場を立体にして、駅前エリアとデッキで連結）
- 商店
- 飲食店
- ワークスペース
- レンタカー
- 横丁
- 土産物店
- ポップアップストア
- 屋台
- カフェ（温泉水使用）
- 商店（ハワイをテーマにしたショップ）



## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて①

- 子供連れて駅前に行ったら友人にばったり遭遇。子供は託児所に預けて、大人だけでカフェでおしゃべり。
- 子供たちが図書館でかくれんぼをしていたら、本棚の裏にあるドラえもんの押し入れで図鑑に夢中になってしまう。
- 若い世代のファミリーがフラッと遊びに来れるイベントが開催されている。
- 広場では、子供たちがバスケットボールやサッカーなどをしながら、元気に走り回っている。
- 普段から子供たちが集まり、休日はたくさんの子供たちが笑顔で過ごしている。
- 日中は、子供たちがいつも遊んでいて、夜はオープンカフェなどでお酒を飲みながら、大人たちが遊んでいる。
- 天気の良い日は、ハンモックでお昼寝。
- エリア内では、屋内外で様々な世代の人が集い、サークルやボランティア、イベントなど様々な活動が行われている
- 屋上庭園などのスペースで読書や休憩をして過ごしている。
- 用事や目的が無くてもフラッと来れる  
(利便性を中心に考えると、若いファミリーや観光客にとっての敷居は高くなる)



## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて②

- 昭和レトロな街並みの中で、足湯に浸かりながら談笑する。（あえて炭鉱町にタイムスリップさせる）
- 緑の中で水（温泉）の流れる音を聞きながら過ごす。
- おしゃれでクオリティの高い喫茶店に若者たちが寛いでいる。
- ワーキングスペースで地域のミーティングを開催。そこに通りかかった市民がフラッと参加。
- ワーキングスペースでは、学生やサラリーマン、起業家が勉強や作業、打合せなど各々の時間を過ごしている。
- コーヒースタンドでコーヒーを買って、広場で青空ミーティング。
- 高齢者がヨガサークルをしていたところに、勉強の合間に休憩していた高校生たちが興味を持ってサークルメンバーに仲間入り。（世代を超えた新たな交流が拠点エリアで生まれる。）
- 駅前（街中全体でも）では、ハワイアンミュージックが流れ、南国植物が目にとまる街並みはフラシティを強くイメージできる。
- 用事や目的が無くともフラッと来れる  
(利便性を中心に考えると、若いファミリーや観光客にとっての敷居は高くなる)
- 素敵なオブジェを前に写真を撮る。  
(映えスポット)
- 近所の人々が観光客に地元のおすすめの店を紹介している。



## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて③

- エリア内で浴衣姿の観光客が過ごしている。
- スポーツや生涯学習を通して、体力作りや多様な交流が創出できる
- 多目的ホールやトレーニング室で運動をした後は、シャワーや足湯などの温泉でリフレッシュ。
- 支所に寄ったついでに、夕食の買い物をする。
- 駅前のファーストフード店やコンビニで学生が楽しそうに寛いでいる。
- 人が集まれる、気軽に立ち寄れるエリアとイベント（マルシェやフラダンスショーなど）
- 食べ歩きやウォークラリーの開催（年数回）
- 週末キッチンカーイベント
- 毎週日曜日の朝は駅前マルシェ、お土産も買えるし、ケータリングカーで朝御飯も食べれる。
- 月に1回程度、100～200名程度の会議や講演会等を開催。
- 広場でBBQ大会（月まつり）、ステージではじゃんがらやフラダンスが披露されている。
- 魚屋でいわきの海産物を買って、肉屋で福島肉を買って、広場のBBQテーブルでWaiWai。



## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて③

- フラのレッスン後、広場でランチをしたり、ステージを使って自主練習をしたり。
- フラに興味のある女性が、レッスンを気軽に見学して、フラ教室の情報収集をしたり、パウスカートや髪飾りなどフラグッズが買える。
- フラの大会に来たグループが、屋外ステージでリハーサルで自由に踊っている。その広場で過ごしている人が観客になる。
- いつもはレッスン場で練習している市内のフラチームが天気の良い日に屋外ステージでレッスン。近くで遊んでいた子供たちが飛び入れて参加してフラ文化に触れる。
- 観光客や市民が気軽にフラに触れている。（体験レッスンや講師の充実が必要）
- 駅前のお店に入ると、店員さんが「Aloha～♪」と挨拶してくれる。



## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて④

- 観光客が近くで買った軽食などを食べながら、フラレッソンの様子をみることができる。
- 観光客が広場にいる地元の人に、いわきのおすすめスポットを聞いている。
- 観光に来た大学生が駅前の観光案内所に行ったら、図書館で本を読んでいた地元の人に湯本の歴史や震災の話、面白いスポットなどを教えてもらう。
- 忙しいビジネスマン、近場でワーケーションができる湯本温泉で温泉に入って疲れを癒し、ワークスペースでちょっと仕事。夜はまちの居酒屋で地元の人との出会い。色々と話をしていたら、いわきで仕事をするようになった。
- みゆきの湯が大きく生まれ変わり、遠くから電車で通ってくる人が大勢いる。お風呂から上がれば、隣の喫茶コーナーでゆっくりと一休み。御幸山から温泉が滝のように流れ、噴水から温泉が吹き上がり、湯けむりが上っているのが大きなガラス戸の向こうに見える。時間になると、駅前の大きなからくり時計の前にみんなが集まる。
- 観光客がカメラ片手に散歩をして、駅前のショップで買ったお菓子やコーヒーを楽しんでいる。
- アミューズメント施設では、観光客や地元の若者がUFOキャッチャーなどで盛り上がっている。



## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



Q. 湯本駅前については、交流拠点エリアを含め、温泉とフラを活かした一体的なデザインを取り入れることが望ましいと考えていますが、アイデアを教えてください。

- ハワイアンテイストに振り切って良いと思う  
(温泉 (=日本) の温かい雰囲気は、地元の住民や雰囲気からも伝わる)
- 南国のリラックスした空気を味わえる温泉施設
- 大きなヤシの木や南国の花などの植物
- Aloha,Hawaiiをモチーフにしたモニュメント
- 和とフラが至る所で感じられる工夫が必要
- ヤシの木だけで十分
- 温泉と自然が融合した公園
- 歓迎看板の設置
- 温泉の「滝」や「噴水」
- からくり人形の大時計があれば子供から大人まで喜ぶ
- 古き良き文化を伝えられる街並み
- さはこの湯のような「フラ」を意識しすぎない雰囲気
- さはこの湯のような「昭和レトロ」
- 公募してみては？



## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



Q. 御幸山公園やその麓の駅前緑地については、地域住民や観光客が訪れたり、回遊したくなるような空間となるよう、修景整備を行うことが望ましいと考えています。アイデアを教えてください。

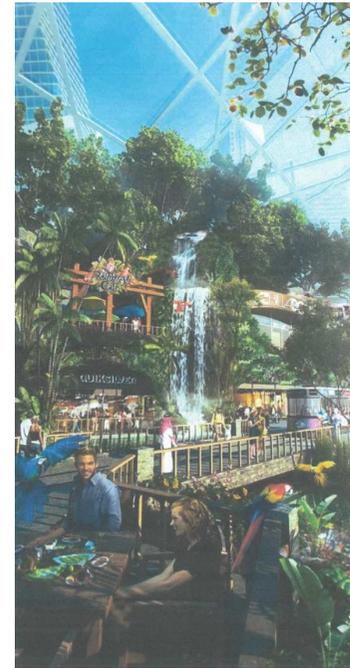
- 御幸山山頂露天風呂    • まちが眺められる足湯    • 温泉の滝，川
- ベンチやハンモック    • 日陰をつくる    • 休憩スポット
- 案内板（下からはどんな公園なのか分からないので）    • 回遊路を足湯のような木造で整備  
（併せてルートマップも作成）
- 御幸山公園に上る急な階段を改修    • 階段のライトアップ
- 写真に収めたいくなる仕掛けを住民とアーティストが定期的につくる  
（SNSを意識した仕掛け、トリエンナーレ的な（3年に1度の国際美術展覧会））
- イルミネーション・ランタン・現代アート+コラボカフェ    • フォトスポット
- 舞台・ステージ    • 観音像を設置（観音山との連携、〇〇三観音など）  
（電動式、フラなどのイベントを定期的を開催）
- 駅前緑地のモニュメントを撤去して、南側に足湯
- 花見山（桜や紫陽花、ツツジ、サツキ、藤棚など）
- 御幸山の麓から山頂までのケーブルカー



## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



（WGメンバーからの提供イメージ（参考））

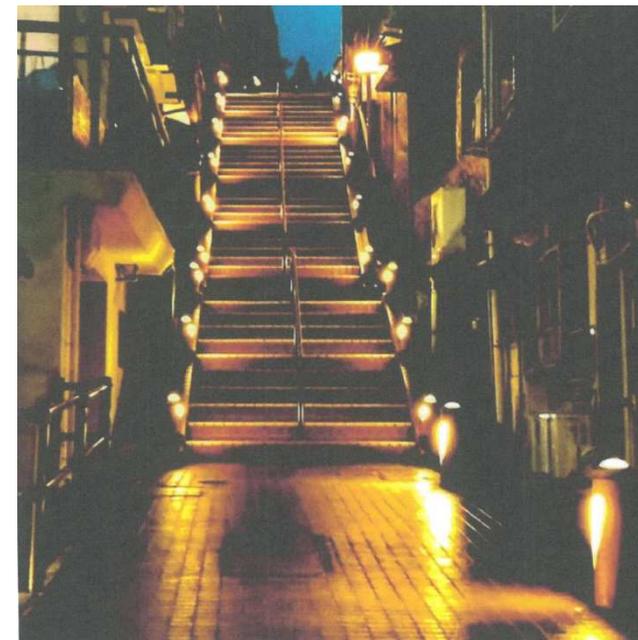
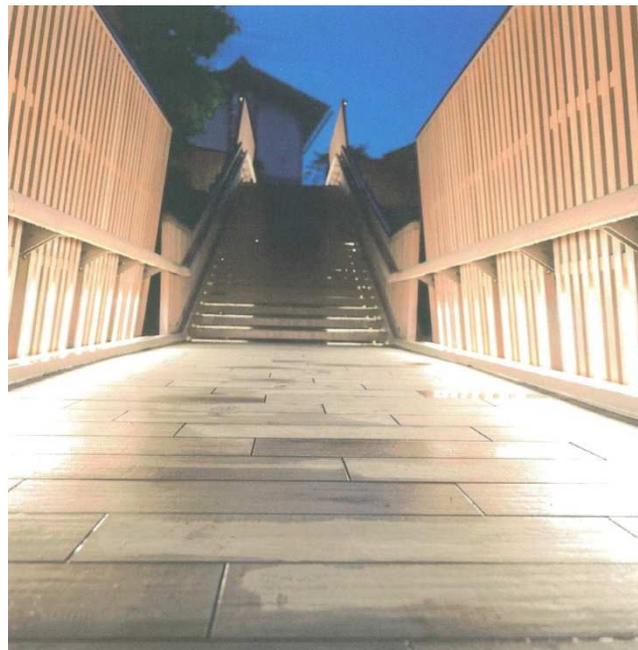
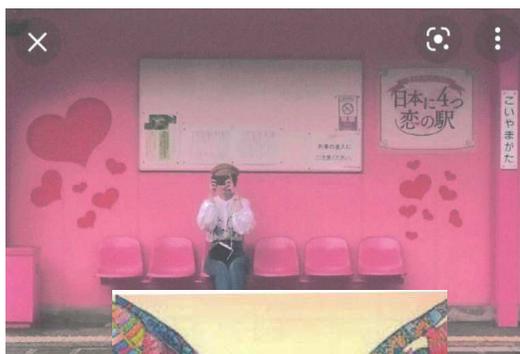




## 2 WGメンバーからの主な意見（情報共有）



（WGメンバーからの提供イメージ（参考））





## 4 意見交換



(1) 意見交換したい項目

居心地のよい駅前空間づくりのために…

拠点エリアに導入する機能の深掘り  
(活用シーンから機能を考える)

(参考) 交流拠点における施設整備コンセプト (案) (第1回WG会議より)

【メインテーマ】

### 「温泉」と「フラ」を活かしたにぎわい・交流の源泉づくり

メインテーマは、常磐地区の市街地再生に向けた目標『駅周辺の再編と交流空間の創出による市街地の再生』の副題である「「温泉」と「フラ」を活かしたにぎわい・交流の源泉づくり」とします。

湯本駅前には、鉄道やバスの利用客をはじめ、観光客等、地区内外の人々が行き交う玄関口です。

ここでは、住むひと・訪れたひとが、お店で買い物や食事をしていたり、イベントを楽しんでいたり、図書館で借りた本を読んだり、フラを踊っていたり、何もせずただのんびりと空をながめていたり・・・。

「温泉」と「フラ」という、いわき湯本ならではの新旧の資源・文化を交流拠点の機能や空間構成に取り入れながら、多様な人々が集い・憩い、そして交流・賑わいが育まれる「源泉＝人と情報のたまり場」となるような拠点の形成を目指します。

【コンセプト (基本的な機能)】

#### 1 人のたまり場

- だれもが居心地がよく、ふらりと訪れたい場
- 市民と観光客の交流が生まれる場
- 市民の様々な活動を支え、また意欲をかき立てる場
- 市民が気負いすることなく、気軽に相談できる場
- 安全・安心な暮らしを支える場

#### 2 情報のたまり場

- いわき湯本を魅せる場
- 市民が学び、観光客が地域の歴史・文化に触れられる場
- 新しい情報に出会えると期待がもてる場
- 本市のランドマークとなり、情報を発信し続ける場

## 4 意見交換



### (参考) 交流拠点におけるランドスケープコンセプト (案)

(第1回WG会議より)

#### まち庭 MACHI NIWA

駅前街区の再編や交流拠点・駐車場の整備、駅前広場の再整備などにおいては、地上部や施設に、共用の広場やアトリウム空間の「たまり場」を設け一体感を醸成し、全体で居心地のよい、「まちなかの庭」と感じるような空間の形成を目指します。





# 4 意見交換



## (参考) 交流拠点における導入機能イメージ (第1回WG会議より)

### 1 人のたまり場

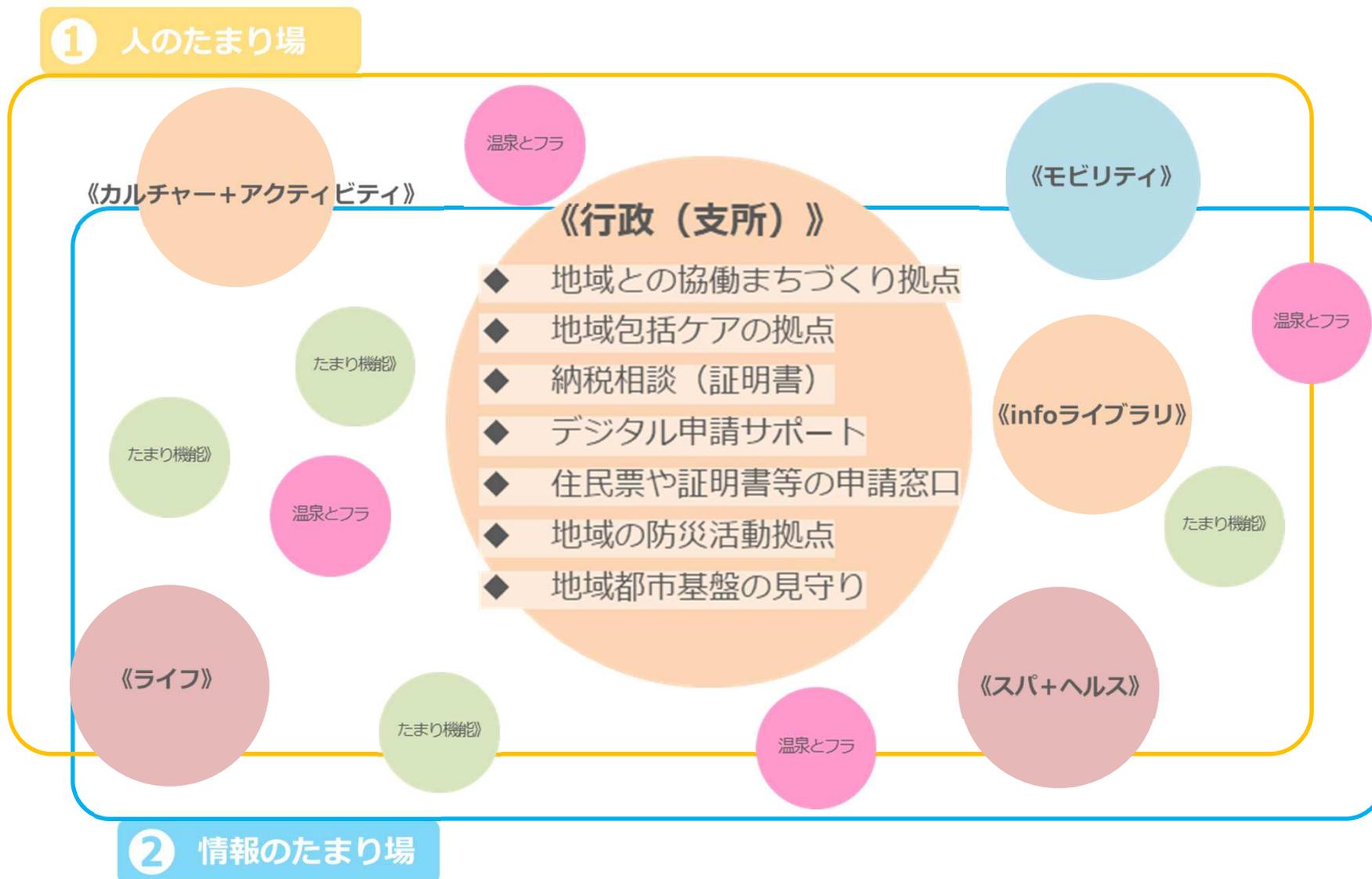
- ・ だれもが居心地がよく、ふらりと訪れたい場
- ・ 市民と観光客の交流が生まれる場
- ・ 市民の様々な活動を支え、また意欲をかき立てる場
- ・ 市民が気負いすることなく、気軽に相談できる場
- ・ 安全・安心な暮らしを支える場



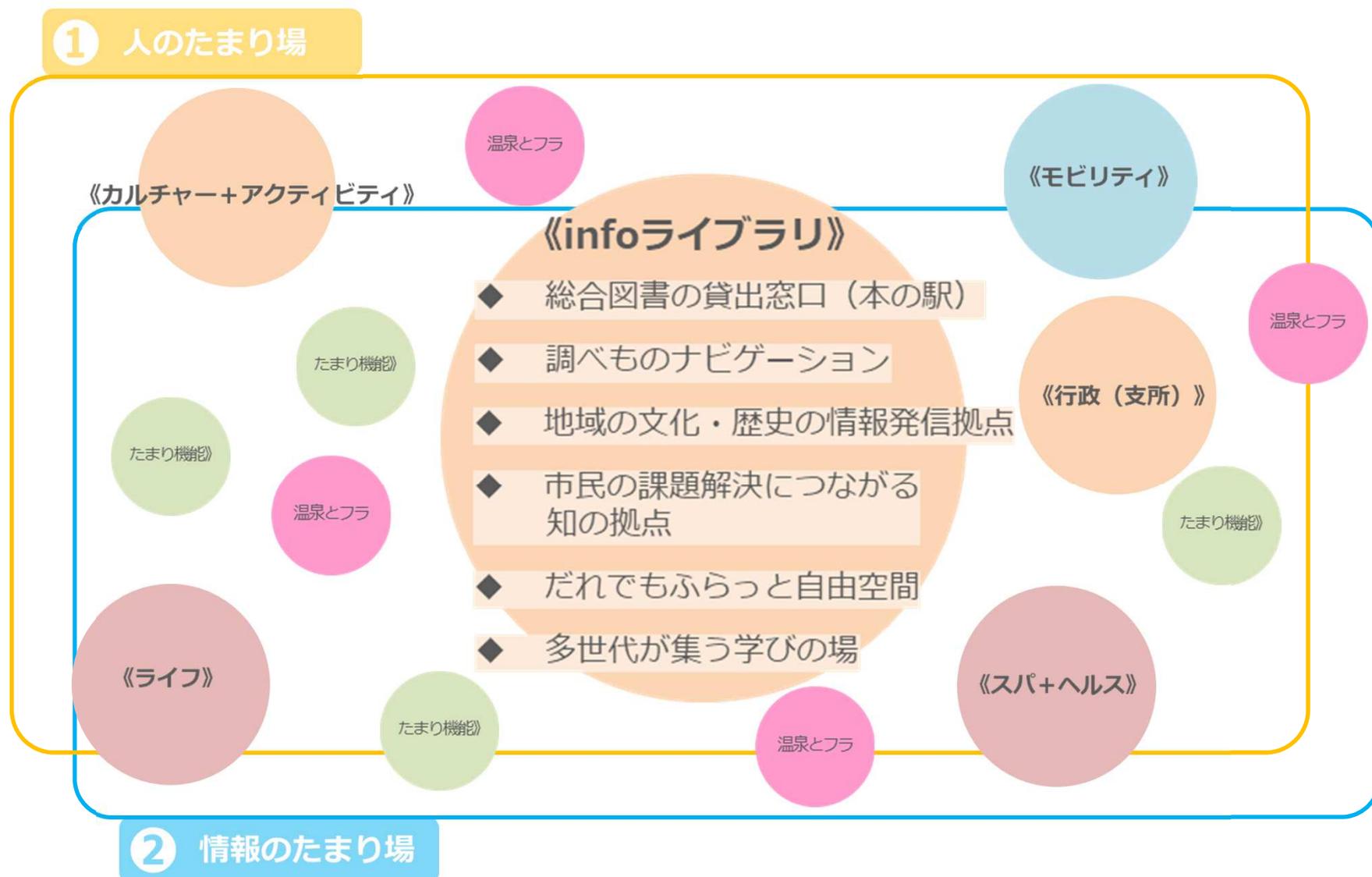
### 2 情報のたまり場

- ・ いわき湯本を魅せる場
- ・ 市民が学び、観光客が地域の歴史・文化に触れられる場
- ・ 新しい情報に出会えると期待がもてる場
- ・ 本市のランドマークとなり、情報を発信し続ける場

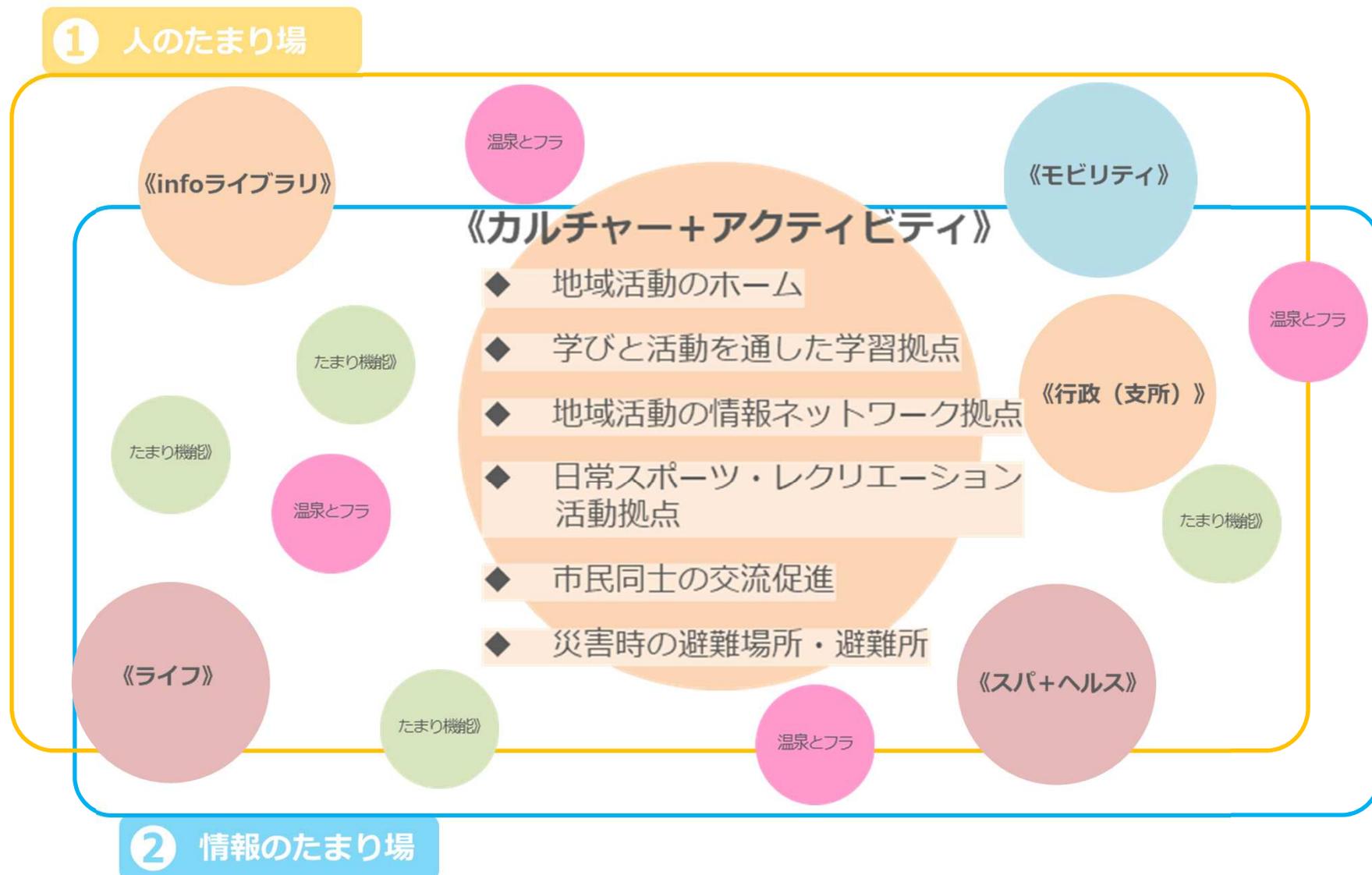
● 思い描くシーンを実現する施設づくりを考える【行政（支所）】



- 思い描くシーンを実現する施設づくりを考える【infoライブラリ】

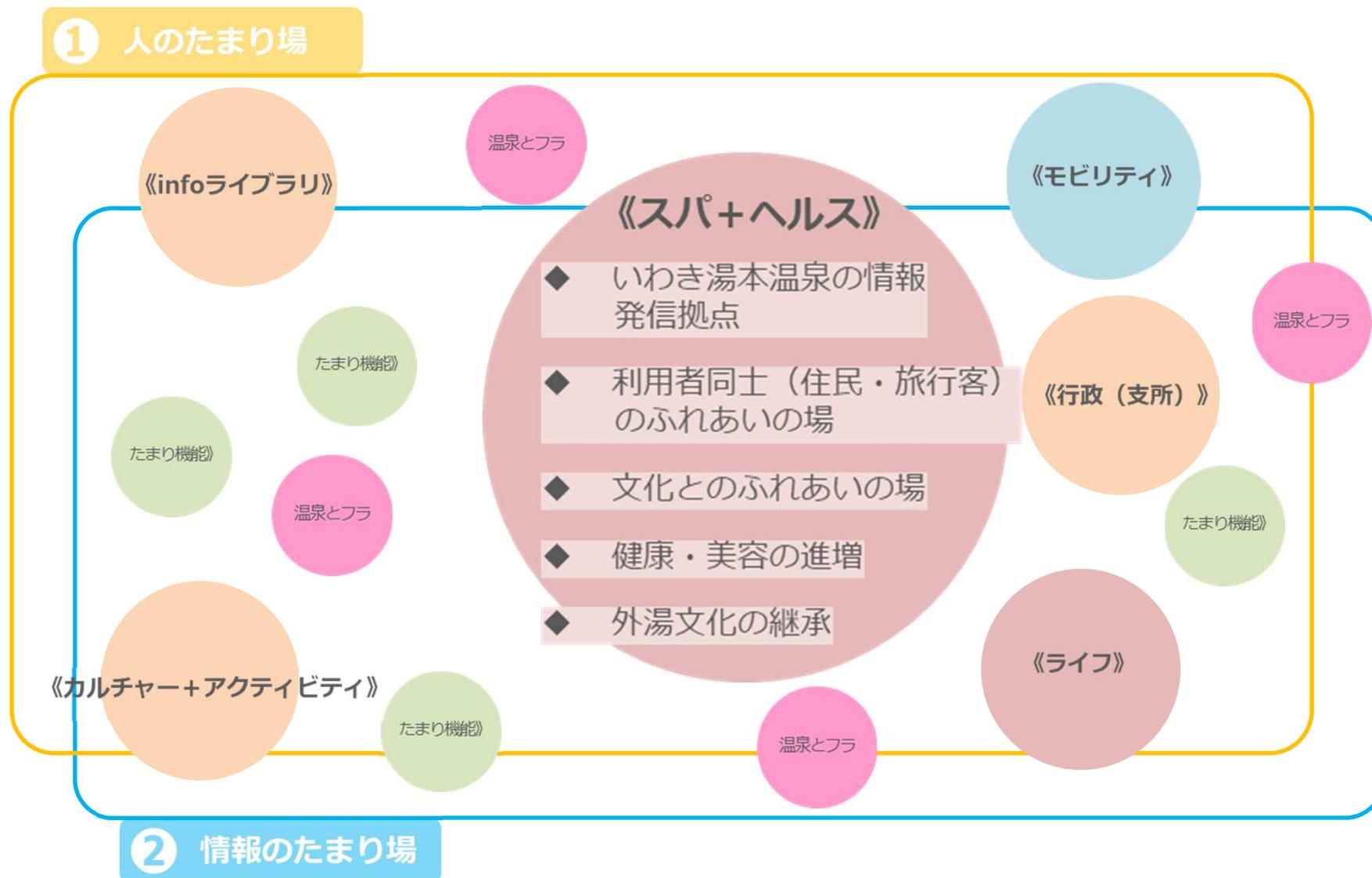


- 思い描くシーンを実現する施設づくりを考える【カルチャー+アクティビティ】





- 思い描くシーンを実現する施設づくりを考える【スパ+ヘルス】

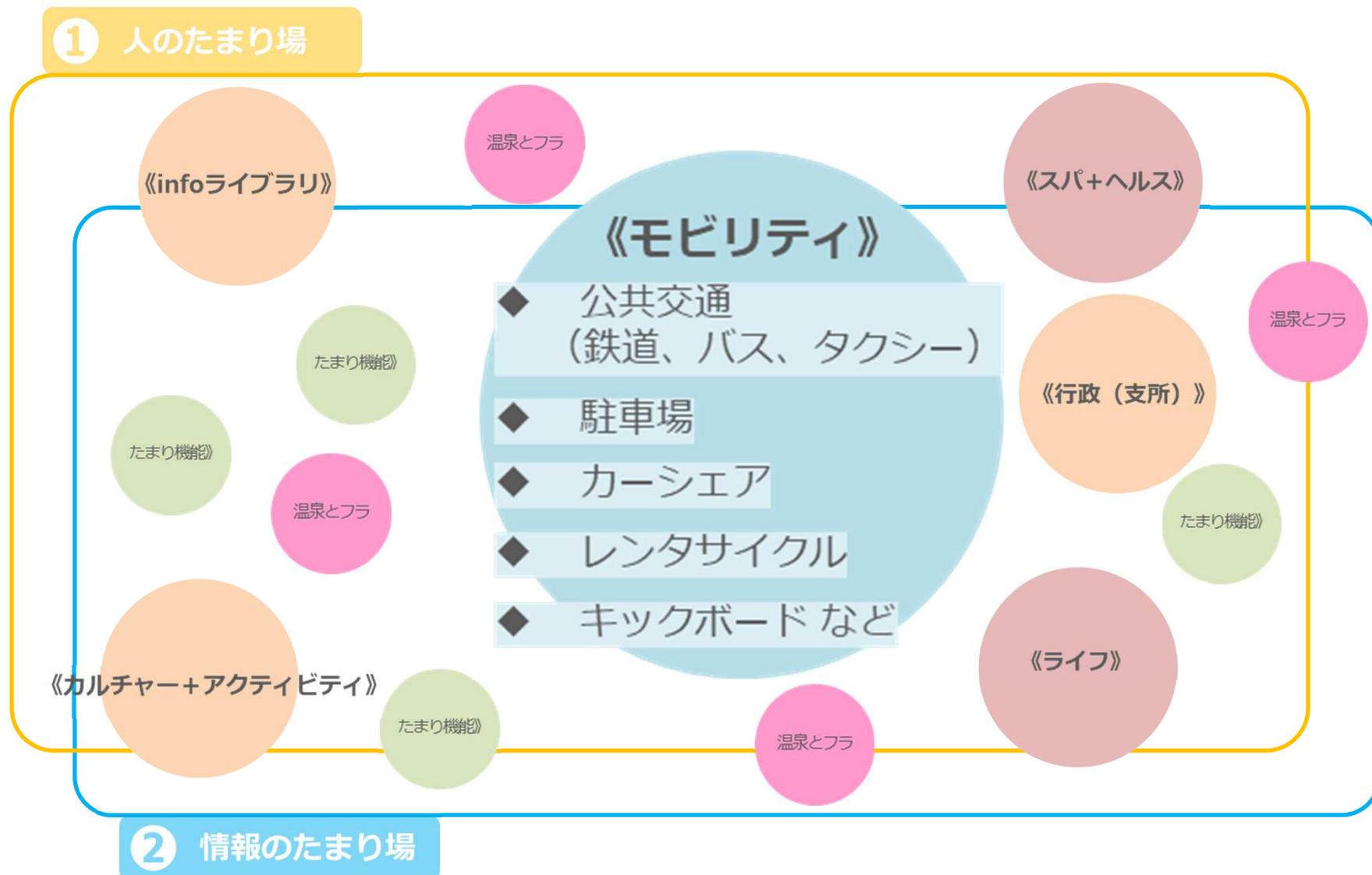




## 4 意見交換



- 思い描くシーンを実現する施設づくりを考える【モビリティ】





HuLabo①

## 方針 1-①～③

※ 本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台(イメージ)」です。  
 ※ 取扱には注意してください(無断提供・転載禁止)

### (①駅前街区の再編 ②拠点施設・駐車場の整備 ③駅前広場の再整備)

#### ● 目的

- 湯本駅前は、地区内外の人々が行き交う玄関口であることから、「温泉」と「フラ」という、湯本らしさを取り入れながら、「拠点施設」や「周辺空間」の一体的な整備により、賑わいや交流が育まれる場所の形成を目指す。

※ 公共施設の集約・複合化も併せて検討

#### ● 場所（候補地）

- 湯本駅前エリア

#### ● 効果

- 利便性・快適性の向上による来訪者の増加
- まちなかにおける滞在時間の増加
- 利用者の消費単価の増加
- 新たな雇用機会の創出
- 市民満足度の向上
- 公共施設の総量適正化

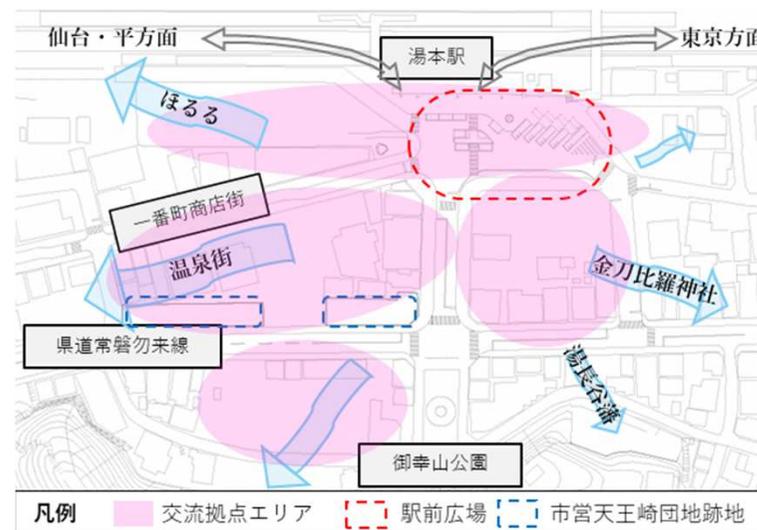


図 地区内外の人と情報の交流拠点の形成イメージ

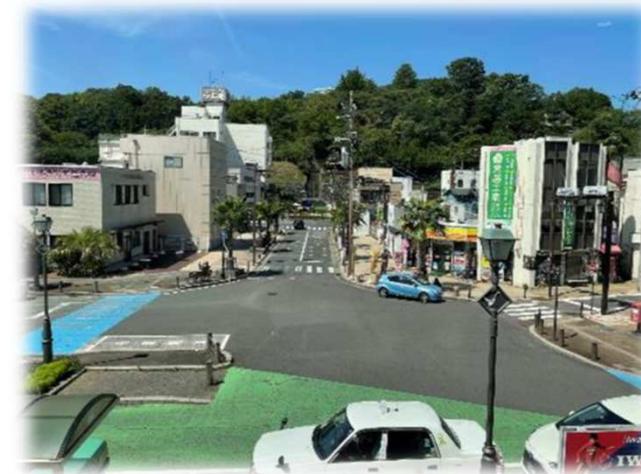


写真 湯本駅前



グラフ 湯本駅前の印象（令和2年度住民アンケート結果）



## 方針 1-①～③

※ 本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台(イメージ)」です。  
 ※ 取扱には注意してください(無断提供・転載禁止)

### (①駅前街区の再編 ②拠点施設・駐車場の整備 ③駅前広場の再整備)

#### ● 取組みのイメージ

- 地域および観光拠点の玄関口に相応しい、「温泉」と「フラ」を活かしながら、必要な機能の配置および空間構成により、交流拠点を形成
- 拠点エリア整備に伴い、既存の土地利用を組み換えながら基盤整備を実施
- 拠点整備に合わせ、適正規模の駐車場を整備
- 駅前利用者の安全性や利便性に配慮した駅前広場の整備
- 玄関口として、地域や観光情報を提供、取得できるツール（デジタルサイネージ、フリーWi-Fi等）を整備

#### ● 想定される主体

- 民：駅前街区でのソフト施策の展開  
 民間収益施設の運営  
 駅前街区の再編に伴う再建
  - 市：駅前街区の基盤整備  
 駅前街区の民間施設再建に関する支援
- ※ 交流拠点の整備・運営は、官民連携事業を想定



写真 湯本駅前



## 方針 1 - ④ 市営住宅跡地の暫定利用

※ 本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台(イメージ)」です。  
 ※ 取扱には注意してください(無断提供・転載禁止)

### 目的

- 市街地再生整備の事業が本格的に実施されるまでの期間において、駅前の公共用地を活用しながら、人が集まる空間を整備し、イベント等の開催を通して、若い世代など新たな来訪機会の創出を図り、将来的な賑わいや交流に繋げる。

### 場所（候補地）

- 市営住宅天王崎団地敷地

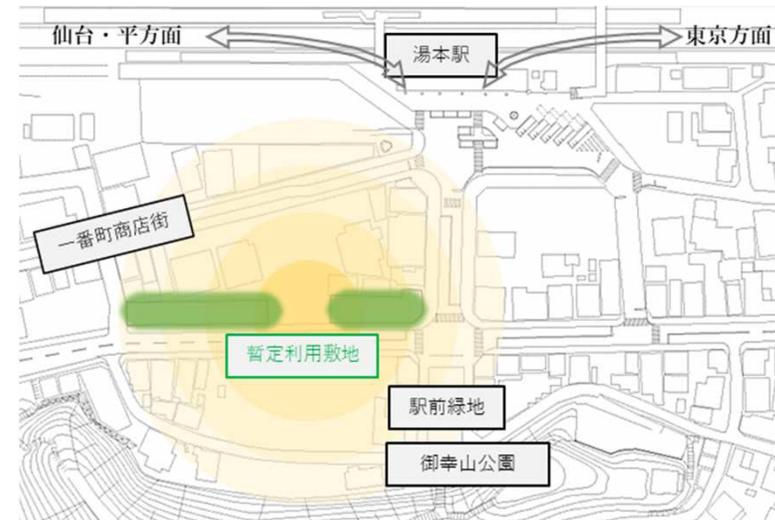


図 人が集まる賑わいと交流の暫定利用イメージ

### 効果

- 地区内外からの新たな来訪機会の創出
- まちなかの滞在時間増加
- 跡地周辺への賑わいや交流の波及
- イベント開催の創出



グラフ 湯本駅前の印象（令和2年度住民アンケート結果）



写真 市営住宅天王崎団地



## 方針 1 - ④ 市営住宅跡地の暫定利用

※ 本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台(イメージ)」です。  
※ 取扱には注意してください(無断提供・転載禁止)

### • 取組みのイメージ

- 駅前への来訪機会が少ない、子供や子育て世代など若い世代のニーズに合わせた空間整備
- 新たな来訪機会、出店機会を図るため、定期的なマルシェ等の開催

### • 想定される主体

- 民：跡地の整備  
イベント・出店等の企画・運営
- 市：跡地利用に係るサポート

### • 検討のポイント

- 将来の交流拠点の形成も見据え、具体的にどんな事業に取り組んでいくか



写真 暫定利用イメージ

## 方針1-⑤ 公共施設の集約・複合化後の跡地活用

※ 本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台(イメージ)」です。  
 ※ 取扱には注意してください(無断提供・転載禁止)

### 目的

- 湯本駅前交流拠点に公共の機能が集約された場合、既存施設の敷地が空き地となることから、医療、福祉、子育てなど、まちに必要な機能へと土地利用の転換を図り、まちの活力維持・向上を目指す。

### 場所(候補地)

- 常磐市民会館、関船体育館等敷地  
 ※常磐支所敷地については、方針4-①参照

### 効果

- まちなかの空洞化抑制
- 新たな雇用機会の創出
- 生活利便性の維持・向上



### 取組みのイメージ

- 市が公共施設の再編に併せて、跡地活用について民間事業者を公募

### 想定される主体

- 民：医療、福祉、子育てなどの都市機能誘導施設の整備
- 市：都市機能誘導施設の誘導

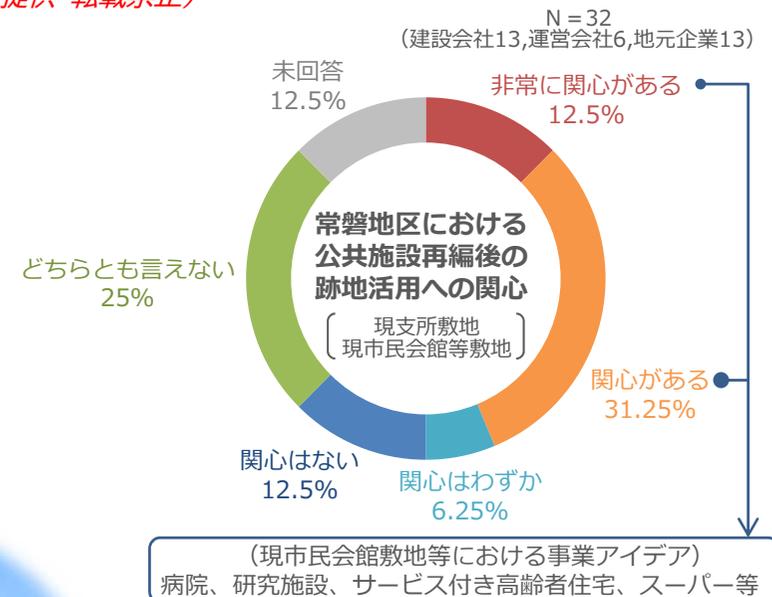


図 企業アンケート調査結果 (R3.1~2実施)

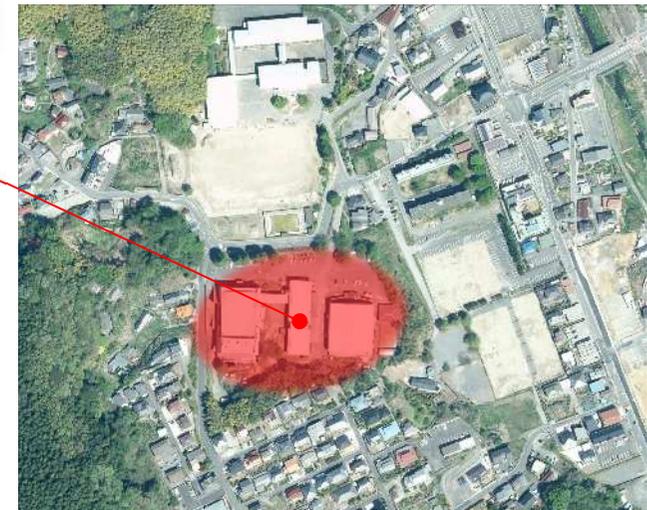


写真 常磐市民会館等敷地

※ 本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台(イメージ)」です。  
 ※ 取扱には注意してください(無断提供・転載禁止)



## 方針 2-①～②

### (①湯本駅から御幸山公園までの道路景観整備 ②御幸山公園や駅前緑地の改修)



- 目的
  - 市民や観光客の玄関口として、駅前に降りて初めて目に映る景色に「温泉」と「フラ」の湯本らしさを取り入れながら、来訪者の心をつかむような“いわき湯本”ならではの景観形成を目指す。

### ● 場所（候補地）

- 湯本駅から御幸山公園までのエリア  
 ※ 観音山公園についても併せて検討

### ● 効果

- まちなかにおける滞在時間の増加
- 市民・観光客の満足度の向上
- 観光地としての魅力向上

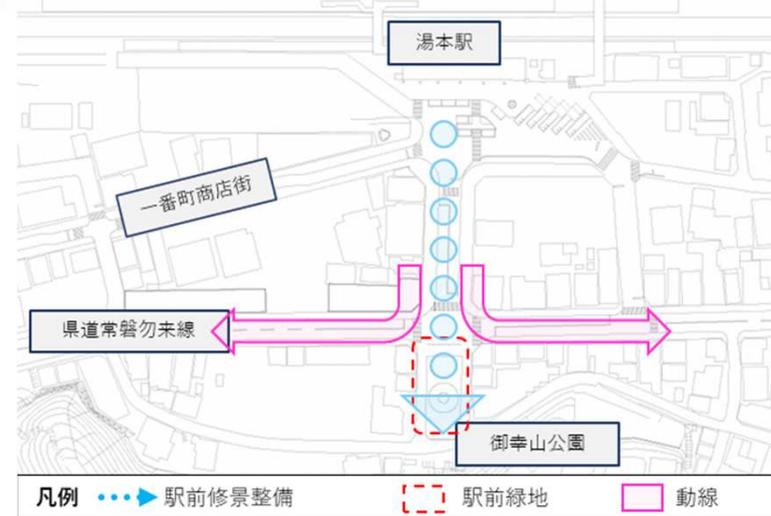


図 駅前景観整備による賑わい創出イメージ



写真 御幸山公園から湯本駅前の眺望



グラフ 湯本駅前の印象（令和2年度住民アンケート結果）



## 方針 2-①～②

### (①湯本駅から御幸山公園までの道路景観整備 ②御幸山公園や駅前緑地の改修)

#### ● 取組みのイメージ

- 道路景観は、交流拠点施設のデザインと合わせながら、一体的な空間を形成
- 駅前緑地は、駅前とのデザインを合わせながら、湯本らしさを体現したアイストップとなるような空間を整備
- 御幸山公園※は、まちなか景観の魅力的な背景となるよう修景整備

※ 御幸山公園は「風致公園」の位置付け  
 風致公園は、主として自然の景色などの味わいを享受することを目的とする公園。  
 市内では、勿来の関公園や水石山公園、三崎公園、舞小浜公園が指定されている。



写真 景観イメージ

#### ● 想定される主体

- 民：駅前緑地の管理・運営  
御幸山公園の維持管理（植栽管理等）
- 市：道路、緑地、公園の修景整備
- 県：道路整備

#### ● 検討のポイント

- “湯本らしさ”が体現できる玄関口のデザインとは、どのようなものか



図 じょうばん街工房21 作成パース(駅前緑地)